

# 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>	円	<b>(負債の部)</b>	円
<b>流動資産</b>	<b>986,525,512</b>	<b>流動負債</b>	<b>502,342,441</b>
現預金	407,498,667	リース債務	1,386,384
未収収益	89,387,464	未払金	49,320,574
預け金	476,511,502	未払費用	11,978,129
前払費用	3,125,389	未払法人税等	16,645,500
繰延税金資産	10,002,490	未払消費税	25,681,000
		預り金	384,407,322
		賞与引当金	12,923,532
<b>固定資産</b>	<b>97,101,303</b>	<b>固定負債</b>	<b>41,100,772</b>
(有形固定資産)	(42,103,682)	リース債務	2,426,172
建物	4,731,204	退職給付引当金	20,006,200
建物付属設備	16,445,578	役員退職慰労引当金	18,668,400
工具器具備品	9,214,344		
リース資産	3,812,556		
建設仮勘定	7,900,000	<b>負債合計</b>	<b>543,443,213</b>
(無形固定資産)	(10,327,068)	<b>(純資産の部)</b>	
電話加入権	9,524	<b>株主資本</b>	<b>540,183,602</b>
のれん	4,891,289	資本金	100,000,000
ソフトウェア	5,233,755	資本剰余金	90,000,000
その他無形固定資産	192,500	資本準備金	90,000,000
(投資その他資産)	(44,670,553)	利益剰余金	350,183,602
長期前払費用	795,722	その他利益剰余金	350,183,602
長期繰延税金資産	14,083,851	繰越利益剰余金	350,183,602
敷金	29,690,980		
その他の投資等	1,207,500	<b>純資産合計</b>	<b>540,183,602</b>
貸倒引当金	△ 1,107,500		
<b>資産合計</b>	<b>1,083,626,815</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,083,626,815</b>

## 個別注記表

(重要な会計方針の注記)

### 1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の償却は定率法及び定額法を採用しております。

無形固定資産の償却は定額法を採用しております。

リース資産の償却はリース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については通常の賃貸取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 2. 引当金の計上基準

賞与引当金・・・当期の負担すべき実際支給見込み額を計上しております。

退職給付引当金・・・従業員の退職給付にそなえるため、当期末における退職給付債務の見込み額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

役員退職慰労引当金・・・役員の退職慰労金に備えるため、役員報酬規定に基づく期末要支給額を計上しております。

### 3. 収益及び費用の計上基準

売上高は当社における契約成立確認を完了した事業年度に計上しております。

販売費及び一般管理費は期間費用処理をしております。

### 4. 消費税の会計処理

税抜方式によっております。

ただし、資産に係る控除対象外消費税等は発生事業年度の期間費用としております。

その他の控除対象外消費税等については、当事業年度の期間費用としております。

### 5. 阪急阪神ホールディングス株式会社を連結親法人とする連結納税制度の適用を

受けております。